

オーバーツーリズム問題

浅間中学校 三年 河西 わかな

日本には京都や富士山など美しい観光地がたくさんあります。ですが、そんな観光地では、「オーバーツーリズム」が問題になっています。それは、過度な観光地化で住民の生活に影響が出てしまう問題です。例えば、ごみのポイ捨てや交通機関の混雑が挙げられます。そこで私は、どのようにすればこの問題を解決できるのかを考えました。

そもそもオーバーツーリズムは、円安による外国人観光客の増加や好きなアニメや漫画の舞台を巡る「聖地巡礼」の盛り上がりが主な原因となっています。

まず、日本の観光地での問題と私からの提案を見てみましょう。一つ目、富士山のある山梨県富士河口町では、富士山とコンビニエンスストアを同時に撮る「コンビニ富士」は、私有地への立ち入り等が問題になりました。そこで県は黒幕の目隠しを設置しましたが、効果はあまりありませんでした。そこで、そのコンビニエンスストアに他にも富士山がきれいに眺めることができる場所を掲示し、行ってもらうことで観光客が分散するのではないかと思います。私が調べた中だと、「花の都公園」や「ふじさんデツキ光と雲の展望台」などといった施設が山梨県内にもたくさんあり、そこでも十分きれいな富士山が眺められるのではないのでしょうか。次は京都の混雑問題です。外国人観光客の大きな荷物のせいで、他の観光客や市民までもがバスに乗れなくなっています。また、四月の修学旅行で京都の嵐山を訪れた際も歩道が身動きを取れないほど混んでいました。そこで市は観光地行き

バスの増便や地下鉄を値下げして誘導するといった対策を行っています。さらにごみのポイ捨ても増加しており、特に嵐山の「竹林の小径」にはジュースの缶など多くのゴミが捨てられていた印象があります。市は圧縮して通常の五倍の量を回収できるスマートゴミ箱を設置しています。京都は美味しい食べ物が多く、食べ歩きをしている人が多いからではないかと考えました。お店ごとゴミ箱を設置しても戻るのが面倒になってしまう人が多いのかなと思います、各地にゴミ箱を設置すればいいと思いました。ただ、道路へゴミが溢れる問題や匂いの問題もあるので、一〜二日分くらいのゴミが入るゴミ箱を置けば衛生面も対策できて良いと思います。

ここまでは主な観光地について取り上げましたが、ここからは佐久の隣町でありながら一年中観光客が途切れない軽井沢町についての問題です。軽井沢は全国的に有名で、「軽井沢プリンスショッピングプラザ」や多くの別荘、ゴルフ場があり、車移動のため三連休や長期休暇には長距離の渋滞が発生します。また、父の働くゴルフ場も休日には多くのお客さんが来るそうです。そこで、高速道路以外的一般道や電車、新幹線での移動を推奨したり、バスを運用するなどの解決策がいいのではないかと思います。

ここで取り上げたのはほんの一例です。オーバーツーリズムは日本だけでなく外国にも広まってきてしまっているので、その国や地域ごとにぴったりの解決策を見つけて実行していくのが大切だと思いました。